

令和7年度和歌山市立名草小学校スクールプラン

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子どもの学力を定着させてほしい
- 明るく楽しい学校にしてほしい
- 相手の気持ちがわかる子どもにしてほしい
- 地域に誇りをもってほしい

【学 校 教 育 目 標】

心豊かで、たくましく生きる子どもを育てる

【めざす児童像】

- ・自ら学び、主体的に活動する子ども
- ・心豊かで、自分も他者も大切にする子ども
- ・たくましい心もち、粘り強くやり遂げる子ども
- ・名草の地域と学校に誇りをもつ子ども

前年度の学校評価

- 地域との連携が進んでいる
- 学習内容を理解し、身につけている
- 毎日楽しそうに登校している
- 給食の時間を楽しみにしている

児童の実態

- 学習に意欲的で、落ち着いて学習している子どもが多い
- 素直で真面目に行動できる
- 積極的に取り組む姿勢が弱い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎読書活動の推進
- 子ども主体の授業の推進
- 学習習慣の定着

豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- 仲間づくりの実施

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- コミュニティスクールとして地域の資源活用の推進

具体的な取組

- 各学年に応じた家庭学習の手引き作成し、自学ノート等を活用するとともに、保護者と協力してから学力の定着を図る
- 学びタイムでは、一人一台端末も活用しながら基礎・基本の確かな定着を図る。
- 書く時間を確保して自分の考えを持ち、思考力・表現力を育てる授業を行う。
- 学校図書館を整備し、読書意欲を高める。

- すべての教育活動で、人権の大切さを感じ取らせる指導を行う
- 「生きる力」「心のとびら」を活用し、教育活動全体を通じた道徳教育を行う
- いじめアンケートを毎月実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 各学級の児童の様子について、全教職員で共通理解を図る。
- 個性を生かし多様な人々との協働を促す活動を促進する。

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨し、給食の時間が楽しくなるような食育を推進する。
- 大休憩や昼休憩に外遊びを推奨し、子どもの運動能力を高めるようにする
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する
- 登下校における交通ルールを徹底し、事故防止に努める

- 学校だよりや学年だより等を通して積極的に学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を公開する
- 避難路整備活動を地域・保護者・学校で連携して取り組む
- 地域の自然や文化を生かした教育活動を充実する。
- 授業のゲストティーチャー、読み聞かせ等において地域の人材や資源を積極的に活用する

指標

- ・授業改善に取り組むことができた（教師85%）
- ・毎日の勉強が分かる、子ども主体の授業を実践した（児童・教師90%）

- ・学校が楽しいと感じる（児童95%）
- ・命の大切さや社会のきまりを教えてもらっている（児童95%）
- ・いじめの解消率100%

- ・給食の時間が楽しいと感じる（児童90%）
- ・積極的に運動を行うように計画し、場を設定した（教師90%）

- ・学校は教育活動や子どもの様子を保護者に分かりやすく伝えている（保護者80%）
- ・学校は、保護者や地域と連携を図り、PTA活動や行事等を行っている（保護者85%）

◎：特に重点的に取り組むこと